



おしらせ(10月)

○ 公開保育研究会 10月12日 (全職員)

6月に引き続き、こども教育宝仙大学 守巧先生をお迎えしました。保育公開および保育指導の後「一人一人が夢中になって遊ぶ環境構成の工夫について」という演題で講義をしていただきました。他園、小学校からもたくさんの先生方が来園され、さまざまなご意見ご感想をいただきました。計画や記録の工夫、保育環境の見直しなど、指導していただいたことを職員間で共通理解し、今後の保育に生かしていきます。

○ 第2回交通安全教室 10月16日 (全園児)

ホールでは松田警察署の方から、信号の見方等交通安全の話聞き、DVDを視聴しました。その後、スクールサポーターの方による防犯指導では、実際に「助けて」と大きな声を出す練習も行いました。園庭では信号機を見ながら横断歩道を渡る歩行訓練を行いました。年少児の中には恥ずかしくて1人でできない子もいましたが、年中・年長児はしっかりと手をあげて渡ることができていました。最後に白バイと一緒に写真を撮ったり乗せてもらったりして大喜びでした。

今後も繰り返し交通安全について指導していきます。

○ 家庭教育学級 ~親子でズンバ~ 10月17日 (年長児親子)

峰尾わかな先生をお招きして、ズンバレッスンが行われました。思わず体を動かしたくなるような先生のリードのもと、パワフルにノリノリで踊っていました。終わった後も「楽しかった〜」「またやりたい」と大盛況でした。

○ 枝・落ち葉拾い(やきいもに向けて) 10月23日 (全園児)

やきいもに使う枝や落ち葉を拾いに近くの神山神社に行きました。長い枝を手や足で折ったり、友達と協力して落ち葉をビニール袋に入れたり・・・おいしいやきいもができるように、一生懸命拾っていました。幼稚園に戻って集めたふわふわの落ち葉のじゅうたんの上に「気持ちいい〜」と寝転んだり、「雪みたいだ」と両手で思い切り降らせたり・・・楽しんだ後はしっかりと自分たちで掃除も行っていました。

○ いもほり 10月24日 全園児

「よーし、大きいおいもを掘るぞ!」と意気揚々と畑に行く子どもたち・・・なかなか出てこないおいもに悪戦苦闘! やっと顔を覗かせたと思っても、そこからが大変です。手が汚れるのを嫌がっていた子も、思わずおいもを触ります。一生懸命掘ってやっと出てきたおいもに「やった〜見てみて」と大喜びでした。収穫したおいもを「わっしょい わっしょい」とみんなで協力して幼稚園まで運びました。その後「早くやきいもやりたいね!」と話しながら、うれしそうにおいもを分けていました。

○ やきいもパーティー 10月31日 (全園児)

前日にきれいに洗ったおいもを新聞紙で包み、水で濡らしてからアルミホイルを巻いて準備OKです。登園後のんびりモードの子もいつもより朝の支度が早いです!

ちょうどよい熾火になり、いよいよおいもを投げ入れます。「熱い!」と言いながらもギリギリの所まで火に近づいて、投げ入れていました。だんだんいい匂いができて、焼けたおいもを半分に割ると、湯気とともに黄色いほくほくしたやきいもが出来上がりました。「おいしいね」「甘いね〜」と言いながら熱々のおいもをおいしそうに食べていました。

自分たちで植えて育てたものを収穫して食べる・・・畑が近いと生長の様子を見ながら世話をすることができ、食育の環境として意味のある楽しいやきいもパーティーとなりました。

